

紙面から	
市ホームページ・広報ひのに.....	2
広告を載せませんか	
繁忙期の混雑緩和にご協力を.....	4
消費生活相談室に相談を.....	8
スプリングフェスタひの開催.....	8

4月から

気づく

育てる

見守る

つなぐ

発達・教育支援センター『エール』を開設

0～18歳の子どもの育ちを切れ目なく応援

「福祉」と「教育」が一体となった総合支援



4月から発達・教育支援センター「エール」が開設します。当施設は発達面、行動面、学校生活面において支援を必要とする0～18歳の子ども、また、子どもの育ちについて不安のある保護者の総合的な相談・支援機関になります。福祉部門と教育部門の部署がセンターに設置され、子どもの育ちに関する相談窓口を一本化し、福祉と教育が一体となって継続的に支援する仕組みは、先進的な取り組みとして注目されています。

お子さまの育ちに不安や悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

問 発達支援室 (☎589-8877)

施設の3つの特徴

- ① 発達や教育に係る相談・支援の窓口を一本化～相談・支援体制を分かりやすく
- ② 福祉と教育の連携による切れ目のない支援
- ③ 多様な専門職（心理士、言語聴覚士、作業療法士、保健師、スクールソーシャルワーカーなど）による支援



愛称「エール」

公募により決定された愛称「エール」には、「支援が必要な子どもや保護者などへ『心をつなぐ』という意味が込められています。」

事業開始スケジュール

4月

- **相談事業（要予約※こころの電話相談を除く）**
 - ・発達・教育相談、こころの電話相談、就学相談、入級転学相談
 - ・心理士などによる個別相談
 - ・専門医師による発達に関する相談
- **健康課と連携し乳幼児健康事業に心理士などを派遣**
1歳6カ月児健診、3歳児健診に当施設の心理士などを派遣
- **児童発達支援事業（有料）**
現在「希望の家」で実施している通園事業を移管（未就学児対象）
- **専門指導（要予約・有料）**
言語指導、身体・活動指導 ※言語指導以外は5月から申請開始
- **トレーニング（要予約・有料）**
スキルトレーニング（中学・高校生対象）、ペアレントトレーニング（保護者対象）
- **巡回相談事業**
心理士などによる保育園、幼稚園、小・中学校、学童クラブへの巡回相談

5月

- **一般貸室（要予約・有料）**
施設の一部（地域コミュニティ室・会議室）を個人・団体に貸し出し

6月

- **親支援事業**
親グループの育成や親の集まりなどを企画

10月

- **一時預かり（要予約・有料）**
2歳～就学前のセンター利用児などを対象とした一時預かり

【所在地】 旭が丘2-42-8 ※下図参照

【相談受付】 月曜～金曜日
午前9時～正午、午後1時～6時※祝日・年末年始を除く

【電話】 589-8877
こころの電話相談 514-8028

【FAX】 514-8740



【交通機関】

▶ **豊田駅から**
ミニバス・旭が丘循環

一般路線バス・JR八王子駅行
ミニバス・平山工業団地循環

▶ **日野駅から**
一般路線バス・JR八王子駅行

① 市営長山団地西下車 徒歩3分
② 首都大学東京前下車 徒歩4分
③ 首都大学東京入口下車 徒歩8分
④ 旭が丘中央公園下車 徒歩7分
⑤ 高倉町下車 徒歩12分